

## 野崎会長より新年の挨拶



新年あけましておめでとうございます。  
昨年もコロナ禍の影響により日本経済は低調に推移致しましたが、今年こそ、新変異株による感染拡大は懸念されるものの、経済が回復基調に向かうものと期待しているところです。

当協会の事業活動におきましても、昨年は毎年欠かさず実施してきました現場見学・研修会の中止を余儀なくされ、また関連行政等から多数の来賓を招いての懇親会等も2年連続で中止せざるを得ない事態となりましたことは大変残念に思っております。

また、NTS会報につきましても、本来年3回発行するところを今回は1年振りの発行となりましたが、コロナ禍にもめげず昨年1年間に実施した主要な活動内容を時系列に掲載しておりますのでご高覧いただければ幸甚です。

なお、我々トンネル業界を取り巻く環境は、依然厳しい状況にあり、特に「働き方改革への対応策」や「ダンピング対抗策」は喫緊且つ最重要課題となっております。

今年も引き続き協会会員が一丸となってこの難局に取り組んで行かなければならないと痛感しておりますので、会員皆様のさらなるご協力ご支援を宜しくお願い申し上げます。

## 第14回 定時社員総会

令和3年5月20日に第14回定時社員総会が開催されました。 コロナ感染予防対策として、基本的には議決権行使書をご提出いただき、協会会議室で最少参加人数で行われました。

### 《会長挨拶要旨》

「働き方改革」についてですが、協会として次の2つの重要課題に取り組んでいます。

①2019年4月1日より施行されました年次有給休暇の毎年5日付与義務。

②2024年4月1日より施行予定の 時間外労働の上限規制適用と 週休2日の実現。

この2つについて、厚生労働省、国土交通省、日建連に積算の見直しをお願いしているところです。

今回の働き方改革によって、就労形態を大きく変えなければなりません。私は、今回の改革は、トンネル工事における古い文化を改革する大きなチャンスだと考えています。『働きやすい作業環境、安全な職場』『他産業なみの就労時間』『安定的な賃金』の3点が目指すべき目標だと思っております。

そして、就労環境を改善し、さらに安定的な賃金を達成すべきと考えます。賃金が激しく変動するようではトンネル業界に魅力はありません。働く人にとっては、安定的な賃金は生活の安寧に不可欠であり、そのため、今の労務価格を維持しなくてはならないと思います。

受注環境は今後厳しさを増すと思われ、その流れの中で我々が低価格の請負金での受注競争に走れば、安定的な賃金は実現できず、業界から担い手が流出してしまう、つまりは自らの首を絞める結果になりかねません。私たちは低価格で競合するのではなく、安全に良い品質のトンネルを作り上げることを互いに競い合いたいものです。

### 《承認された議案》

- 第1号議案 令和2年度事業報告
- 第2号議案 令和2年度決算報告  
並びに監査報告
- 第3号議案 役員選任(案) ※1
- 第4号議案 令和3年度事業計画((案))
- 第5号議案 令和3年度収支予算(案)

※1 選任された役員  
常務理事 北新建設(株) 桐谷敏昭  
常務理事 拓進建設(株) 坂本幸秀

### 《表彰状・記念品贈呈》

1. 感謝状  
長きにわたり当協会の常務理事を務められ、当協会の運営にご尽力されました高島茂氏(北新建設(株))に会長より感謝状と記念品が授与されました。(代理受領)
2. 表彰状(後日、感謝状と記念品を発送しました)  
建設マスター 伊藤 真 氏(北新建設(株))  
〃 飯千昭博氏(西行建設(株))  
ジュニア建設マスター 小林裕明氏(吉岡建設(株))  
安全優良職長 樽見秀男氏(成豊建設(株))

## 合同現場安全パトロール

- ① 令和3年6月18日に茨城県桜川市の「31県単支援道改(仮称)上曾トンネル本体工事(桜川工区)」にて合同現場安全パトロールが開催されました。現場内の整理整頓状況、路盤の状況は良好でした。5月28日の粉じん濃度設定が $0.7\text{mg}/\text{m}^3$ ということで、非常に良好な環境で作業ができていました。

### 《概要》

発注者：茨城県土木部道路建設課  
元 請：大成・岡部・白田特定建設工事共同企業体  
施 工：成豊建設株  
工 期：令和2年3月～令和4年9月(30.2ヶ月)  
延 長：1,599.0m



【現場説明】



【安全朝礼】



【坑内パトロール】



【パトロール講習】

- ② 令和3年12月10日に京都府綴喜郡の「新名神高速道路宇治田原トンネル西工事(宇治田原町岩山～郷之口)」にて第二回合同現場安全パトロールが開催されました。坑内照明が全体的に多く取り付けられていて良好でした。その他、安全設備関係、粉じん清掃設備等、全体的に非常によく管理されていました。

### 《概要》

発注者：西日本高速道路株 関西支社  
元 請：鹿島建設株  
施 工：北新建設株  
工 期：令和2年11月～令和5年11月(37.0ヶ月)  
延 長：上り線=821.0m、下り線=991.0m



【安全常会】

【坑内パトロール】



## 秋季セミナー

令和3年9月9日にメルパルク東京にて秋季セミナーが開催されました。コロナ感染拡大の影響で、ZOOMでのオンライン配信も行いました。不慣れなため、行政講演でパワーポイントが表紙のままスライド移動しなかったり、ビデオ上映で音声が出ていなかったりとアクシデントがあり、大変失礼しました。

### 《会長挨拶要旨》

コロナ感染で現場の休工による休業補償や出来高が停止するような状況になり、会社経営に非常に影響が出てきております。現場の人たちは、毎日毎日このコロナと戦って神経をすり減らして施工に当たっているのだと思います。しかし、当面は、この状況を前提として取り組んでいかなければならないものと思っております。課題は、皆さん同じだと思います。一緒にこの危機を乗り越えていきたいと思っております。

ここ数年、毎年のように豪雨による自然災害が日本各地で発生しております。国は国土強靱化を進めるべくインフラ整備を行っていかなくてはなりません。そのためにはやはり建設業界の担い手を確保しなければならないという強い危機感を持っております。国の政策として担い手を確保するには安定した仕事、そして安定した収入という、建設技能者の処遇改善が必要です。我々は生産性を上げるのに時間と日数で生産性を上げる産業なので、工期の問題をはじめ、2024年の法改正に向けて、課題山積みです。

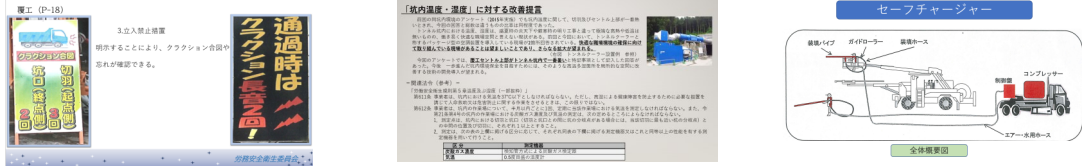
トンネル専門協会は今年で設立創立20周年になります。先人たちがこの協会を立ち上げたきっかけは、職業病をどうするかということでした。直接行政に話をできるという場がなかった当時ですが、この協会が出来て、



行政に我々の意見を届けることができるようになりました。これからもトンネル業界が発展するように、皆さんと力を合わせて取り組んでいきたいと思ひます。

## 調査研究報告

- 『現場で使える掲示物の一覧表』(労務安全衛生専門委員会)
- 『火薬装填作業の完全自動化に関する調査・研究』(技術・情報委員会)
- 『トンネル施工環境(坑内環境・宿舍環境)に関する調査・研究』(施工環境委員会)



## 行政講演

(オンライン方式で実施)

### 『最近の建設安全行政における課題と対策』

厚生労働省 労働基準局 安全衛生部 安全課 建設安全対策室 技術審査官 佐藤 誠 様

1. 死傷病災害発生状況の推移
2. 第13次労働災害防止計画について
3. 令和3年度建設業における安全衛生対策概要
4. 「墜落・転落」×「はしご等」災害に対する対策
5. 労働者の石綿健康障害防止対策の課題と対応



### 『「ずい道等建設労働者健康情報管理システム」実施状況報告』

建設業労働災害防止協会 総務部 業務課長 橋本 勝 様

「事業場数の登録はしていただけても、なかなか健康情報の登録まではしていただけていないので、登録しやすいような工夫改善が必要であり、是非改善すべき点を指摘いただきたい。」とのよびかけに対し、

- 健康情報の登録の実施にあたっては、退職してからではもらうのが難しくなるので、新規入場者の書類を書いてもらう際に一緒に情報提供同意書にサインを確実に貰っていただくことが一番重要かと思う。
- 退場した時に元請けの所長さんの印鑑をもらわないといけなく、随時登録だとかなり手間がかかってしまう。そのため、新規入場時に書類を書いてもらい、現場が終了したときにまとめて登録という形をとっている。

との意見がありました。

## 20周年記念座談会

(オンライン方式で実施)

テーマ：「外部の目から見たトンネルの魅力」

出席者：・地域力創造アドバイザー 花田 欣也 様(「マツコの知らない世界」にトンネル探究家として出演)

- ・写真家 山崎エリナ 様 (写真集「トンネル誕生」撮影)
- ・組織広報委員会 副委員長 森崎英五朗(寿建設株)



20周年を迎えた記念事業として、今までにない視点でトンネルのあり方について考える機会になればと、「外部の目から見たトンネルの魅力」というテーマの座談会を、フリーアナウンサー小林千鶴さんの司会のもと、オンラインで実施していただきました。トンネルマニア、そして写真家(芸術家)からの目線から、トンネルの魅力が熱く語られ、また魅力発信のアドバイスや、業界関係者へのメッセージまで、興味深くあつという間の1時間の内容となっている。貴重な内容であることから多くの関係者や一般の方にも聞いていただけるよう、同時録画した動画を協会YouTubeチャンネルで公開しておりますので、是非、ご覧ください。



## 幹部養成研修会

令和3年9月16日～17日に東京都で13名の受講者により幹部養成研修会が開催されました。

『建設業の特性と企業会計に必要な知識』 建設産業経理研究機構 下田弘幸 様

1. 建設業の特性と建設業会計  
(1) 建設業の特性 (2) 建設業の会計 (3) 社会資本整備と建設業
2. 原価計算制度  
(1) 原価の定義 (2) 原価の本質 (3) 原価の諸概念 (4) 製造原価の分類等



『楽しく活気のある職場のために必要な人間関係管理論』 中小企業診断士 手島伸夫 様

1. 若年社員の3年定着率アップの実践編
2. 人間関係論とチームマネジメント
3. 現場職員のやる気を引き出す「No1理論」
4. 能率向上と部下のほめ方・叱り方



## 施工機械現場管理要員研修

令和3年11月20日～21日に静岡県の新東名高速道路湯触トンネル工事にてトンネル施工機械現場管理要員研修会が行われました。

1日目は、冒頭に研修会の趣旨説明があり、引き続き講師により各社で作成のテキスト及び動画を使用してのトンネル施工機械の点検・整備方法等に関する詳細解説が行われました。その後、受講者と講師等との間で活発な質疑応答・意見交換が行われました。

2日目は、彦坂所長より工事の概要説明があり、油圧ドリルジャンボ、コンクリート吹付機、サイドダンブ、バックホウ&ブレーカ等に対する管理の基本や怠ってはならない点検整備について実機を前にした研修が行われました。その後、現場事務所に戻り当該現場所長等と受講者による質疑応答が行われました。

### 《概要》

工事名：新東名高速道路 湯触トンネル工事  
発注者：中日本高速道路(株)  
元請：東急建設(株) 施工：北新建設(株)  
トンネル延長：3100m(4本)  
掘削標準断面積：75.1㎡  
ズリ出し：ベルトコンベヤ方式



【質疑応答】



【実機研修】

## 登録トンネル基幹技能者講習

7月15日～18日に富士教育訓練センターにて第1回登録トンネル基幹技能者講習が行われ、31名の修了が承認されました。

11月11日～14日に守山会場にて第2回登録トンネル基幹技能者講習が行われ、17名の修了が承認され、累計修了者は753名となりました。

更新講習に関しては、令和3年度より通信教育方式にて実施することとなり、7月に受講者39名、また12月に受講者34名が資格の更新を行いました。

## 会員トピックス

### 新規入会会員

R3.4.1入会

○高橋建設(株)(施工系) 代表取締役 別部和弘

R3.9.1入会

○(株)石井組(施工系) 代表取締役 石井映雄  
○展城工業(株)(施工系) 代表取締役 小城隆展

この会報に対するご意見・ご感想、又ご入会に関する詳しいお問合せは下記の事務局までお願いします。



一般社団法人 Association of Nihon Tunnel Construction Sub-contractors

日本トンネル専門工事業協会

〒105-0003 東京都港区西新橋1-9-1 ブロードリー西新橋9階

TEL:03-5251-4150 FAX:03-3591-3550 URL: <http://www.tunnel.jp>